

若者の精神保健 ②

青年期は身体的な健康問題を抱えることは少ない時期です。

しかし、精神的にはさまざまな問題を抱える時期であり、また統合失調症に代表される精神疾患を発病しやすい時期でもあります。

この青年期には、1980年頃より、アパシーと呼ばれる無気力な精神状態の若者が増えているとされており、さらにこのような若者の精神的退却現象は、退却神経症、青い鳥症候群、パラサイトシングルなどの社会現象としても指摘されています。

若者の精神的退却現象は、ひきこもりやいわゆる新型うつ病とも関連していると言われています。

そこで今回、若者の精神的退却現象、およびひきこもりや新型うつ病などを中心に、若者にみられやすい精神障害、若者の摂食障害・自傷行為・家庭内暴力・薬物依存などの問題、さらに若者の精神的健康と密接な関係がある貧困の問題も取り上げて、若者の精神保健に焦点を当てた特集を企画しました。



イラストレーション／松本奈央